

はちのへプラン 2006 後期実施計画推進状況調査 評価項目と評価基準

表 1 【第一次評価（事業担当課による評価・147 事業）】

評価項目	評価基準
(1) 実施状況	A 実施した B 検討したが実施には至らなかった C 検討も実施もしなかった D 21 年度で廃止した
(2) 計画の達成状況 (各課で定めた指標を基準とする)	a 計画以上に達成できた b ほぼ計画どおり達成できた c 計画には及ばなかった ※上記実施状況で「A 実施した」と答えた実施事業についてのみ記入 <判断基準> a 指標値を超えている場合 b 指標値と同じ又は指標値の 90% 以上の場合 c 指標値の 90% 未満の場合
(3) 男女共同参画の 視点の導入状況 (複数選択可)	① 事業の対象者となる人々の現状やデータを男女別に把握した。 ② 事業の企画、立案、実施にあたり、男女双方の意見を聞き、女性と男性の視点が実施事業に盛り込まれるようにした。 ③ 講師等の人選について、男女のバランスに配慮した。 ④ 事業実施の曜日や時間帯、託児室の設置、手話通訳者の配置、Web ページの活用など、年代、性別を問わず参加・利用しやすくなるように工夫した。 ⑤ 事業の効果が男女どちらか一方に偏らずに寄与された。 ⑥ その他（①～⑤に該当するものがない場合に選択し、配慮した点等内容を明記）

表 2 【第二次評価（市民連携推進課による評価・施策の方向 41 項目）】

評価項目	評価基準
施策の方向ごとの実施状況評価	第一次評価結果に基づき、下記基準により評価を行う。 ☀☀☀ : 順調に取り組まれている 70% ≤ [A a + A b] の割合 ☀☀ : 概ね取り組まれている 50% ≤ [A a + A b] の割合 < 70% ☀ : より積極的な取り組みを期待する [A a + A b] の割合 < 50% ☂ : 早期に取り組む必要がある [A a + A b] の割合 = 0% ※ [A a + A b] の割合 = (A a + A b / A a + A b + A c + B + C) × 100

